



8月10日発行
第13巻 第2号 通巻140号

Bulletin

CHARTERED 2010

8
2022
August



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

◆今月の聖句 新約聖書 テサロニケの信徒への手紙 5章 12~13節

兄弟たち、あなたがたにお願いします。あなたがたの間で労苦し、主に結ばれた者として導き戒めている人々を重んじ、また、そのように働いてくれるのですから、愛をもって心から尊敬しなさい。互いに平和に過ごしなさい。

主 題	クラブ会長 《石飛 智憲(京都ZERO)》	: 主題「地固めの一年に」
	国際会長 《Samuel Chacko (India)》	主題: "Into the next100Years with FELLOWSHIP&INPACT" (フェローシップとインパクトで次の100年へ) スローガン: "BEYOND SELF and BE THE CHANCE" (自己を超えて、変化を起こそう)
	アジアエリア会長 《Chen Ming Chen (Taiwan)》	主題: "Elegantly Change With New Era" (新しい時代とともに、エレガントに変化を) スローガン: "Do it Right Now" (今すぐ実行を)
	西日本区理事 《田上 正 (熊本むさし)》	主題: Know the Origin and utilize it in The Future! (原点を知り将来に生ず) スローガン: "Stand up Y'sMen with our Motto!" (立ち上がりワイズモットーと共に)
	京都部部長 《石倉 尚 (京都キャピタル)》	部長主題: United by YMCA ~YMCAで、ひとつになる~



13期 会長として 石飛智憲

いよいよ私が会長を務める ZERO クラブの第 13 期がスタートしました。意気込みは? はと聞かれれば、肩肘張らずに自分らしくやります。でしょうか。会長になったからといって自分を装う必要は全くないですよね。今まで通りにやるだけです。ただ、やるからには今まで以上に深くワイズと関わっていくつもりです。会長主題に掲げた通り今期は新たな活動に取り組むというよりは、今まで ZERO クラブが 12 年間かけて積み上げてきたものを再度見つめ直していくような活動ができればよいと思っています。私が入会した当時の ZERO クラブといえばメンバーの個性と個性のぶつかり合いで時に衝突もある一方で、ここぞという時にはそれぞれの力を思う存分發揮するというとてもヤンチャなクラブでした。そんなクラブがワイズメンとしていろいろな事業をやり遂げていくなかで、活動していく意味を知り、メンバー同士の信頼を深め、今では京都部の中でも一目置かれるクラブにまで成長してきました。私としてはその積み上げてきた ZERO クラブを今後もう一段階引き上げる為のきっかけとなる 13 期にできればよいと考えています。

私事になりますが、5年前に東京で仕事をする決断をし 2 年間 ZERO を離れた期間があります。その 2 年の間に新たに加わったメンバーも多くいますし、3 年前に京都に帰ってきて復帰した 1 年目にも多くのメンバーが加わりました。少子高齢化でメンバー増員が難しいと言われているこの業界にとってはとても喜ばしいことです。その新しく加わったメンバー達とこれからだという時に世界的に蔓延し、この現在でも猛威を奮っている新型コロナウイルスによる交流自粛社会になってしまいました。コロナ禍となり 2 年が経過した今、当初に比べて世間の対応も少し変化してきましたが、やはり大きな痛手となったのは間違いないでしょう。今後、終息に向かうとしてもそれまでとは同じにはならないと思われます。クラブとの関わり方も変わっていくかも知れません。しかし、事務的な仕事以外で非対面では何かを積み上げていくのは難しいと考えています。やはり、顔と顔を合わせて同じ時間を共有していくことが大事だと思います。その為にここ最近新しく加わったメンバーと早く ZERO のメンバーとしてワイズメンとして多くの時間を費やしたいと願っています。この 1 年、私なりに試行錯誤してやり遂げていきたいです。成功する保障はありませんが、成長していくと信じて。

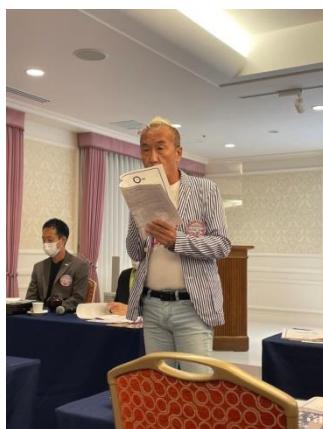
佐藤 善紀



7月第1例会を迎える、石飛会長期がスタートしました。メインプログラムは定時総会で、石飛会長期の会長主題「地固めの一年に」のもと、会長主題を実現するための、各事業委員会の事業内容、予算が審議となりました。いずれも可決されて、1年間の内容が決まりました。コロナ禍の影響も残る中ではありますが、石飛会長期では、コロナ禍前の通常どおり、月2回の例会の実施や各種ワークの実施とコロナ禍を克服した事業の実施を目指すことになります。部会や他クラブの周年例会を例会に振替え、例年のワークに加え、石飛会長期ならではのワークの実施が予定され、盛りだくさんの内容です。

このような1年をスタートする例会において、新入会員1名を迎えることができました。佐藤がスポンサーの指宿Yです。仲良くしてあげてください！

新しい仲間を迎える、石飛会長期が華々しくスタートします！皆さんワイズ活動を楽しみましょう！



第2例会「東陵クラブ合同クリーン例会」

7月31日(日曜日)

竹園憲二

2022年7月31日 10時に山科駅交番前集合でした。

今回の例会は、東陵クラブさんが定期的に行われているクリーン例会にZEROクラブが参加させて頂きました。

当日は大変天気も良く、作業にはもってこいの天候でした。

京阪京津線山科駅から四宮と追分の2方向に分かれて、道に落ちているゴミを拾い歩きました。

今まで、歩いたことの無い道路でしたので探検しているような感じでした。私は腰痛で歩く事が困難な中、皆さんにご迷惑をかけながらまた見守られながら参加していました。

その後、山科駅付近で東陵クラブさんの段取りにて食事を頂きました。

大変暑かったので、ビルの屋上でのビールやバーベキューは最高でした。ビールが売り切れになる勢いだったと思います。

今回のクリーン例会を通じて東陵クラブさんが定期的にされている事の凄さに頭が下がる想いでした。

また、合同例会として参加できたらと思います。

ありがとうございました。



かすがのえんこども園 園長 澤井美智子

コロナで長らく中止していた「かすがのえんこども園七夕まつり・日野川水辺のフェスティバル」を3年ぶりに開催しました。縁日というものができなくなつたここ数年でしたので、子ども達にとっては久しぶりの縁日。まれにみる猛暑日で、急遽ウォーターミストを増設したりテントを出したり準備も大変。コロナ禍中であることを考慮して食べ物はほとんどなしにし、ゲームコーナー中心のおまつりでした。園児・学童・保護者含めて約250名が楽しみました。

3年ぶりなので準備の要領もたくさん忘れていて職員はてんてこ舞いでしたので、ZEROクラブのご協力なしには成り立たなかったです。ZEROクラブ・日野川水辺の会・日野老友会・摂南大学エコシビル部、とたくさんの方のご支援のもと開催することができ、本当に感謝しております。

久しぶりのおまつりに保護者も大喜び、子ども達も「次はいつあるの?」とにこにこ笑顔で楽しい夏の始まりです。

ありがとうございました。



Yサ事業「舞鶴キャンプ場整備ワーク」 7月3日(日曜日)

佐古田正美

7月3日の日曜日、舞鶴市神崎海水浴場近くの旧神崎小学校の清掃ワークに参加しました。この小学校はすでに廃校になって10年になりますが、昨年11月のワイズデーの基調講演に使用させていただいたり、地元舞鶴市でも様々な活用方法を模索されているようです。

サバエキャンプ場なきあと、京都YMCAでも今後の夏のキャンプ場の代替地を鋭意検討中で、取り急ぎ今年の夏のキャンプ場として、この小学校を使うことになりました。廃校後10年といつても地元の方々の努力である程度の保守は続けられてきたようで、それほど荒廃した雰囲気はないのですが、それでも子どもたちが快適な一夜を過ごすにはかなりの清掃作業が必要でした。ZEROクラブでは三階建て校舎の左側のトイレ、洗面所周辺を受け持つて清掃を開始、特に便器については「舐めても大丈夫」レベルまで磨き上げました。校舎の窓も表裏しっかり磨き上げ、「窓ガラス入ってないんちゃう?」と言わしめることが出来ました。京都部のワイズメン100名近くが参加したこのワークで神崎小学校全体が見違えるほどびかぴかになり、ワイズの底力を改めて感じ取ることが出来て大変有意義な半日でしたが、帰路はとんでもない大雨に見舞われてついには縦貫道が通行止めという事態に、、、。

皆さん無事に帰着されましたでしょうか?



YMCA NEWS

「私たちは障がいのある子どもたちを応援しています」

第 16 回京都 YMCA インターナショナル・チャリティーラン 2022

3 年ぶりの開催！ 会場は嵐山東公園！

日時：9月 19 日（祝・月）9：30～13：00

申込：WEB からお願いします



詳細：大会公式ホームページ



強調月間

LTOD

リーダーシップを学んでください！クラブ・部・区等あらゆる機会に学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップをみにつけてください。

鵜丹谷 剛 ワイズリーダーシップ開発委員長(神戸クラブ)

IBC・DBC

締結しているクラブ同士で交流を深め、協働事業を検討しましょう。

締結していないクラブは、他クラブを訪問し、交流を深めましょう。

小田 哲也 国際 交流事業主任(福岡中央クラブ)



HAPPY BIRTHDAY

8月 20 日 高倉 英理

8月 23 日 鎌田 健司

■ 7月例会出席	
	第 1 例会 第 2 例会
メンバ-	25 名 6 名
メネット	0 名 0 名
コメット	0 名 0 名
ゲスト	2 名 0 名
月間出席者	月間出席率
30/38	78. 9 %

■ ニコニコ	
7月	17,000 円
累計	17,000 円

■ ファンド	
7月	99,345 円
累計	99,345 円

8月事業予定

- 2日(火曜日) 役員会
(京都 YMCA 三条本館)
- 11日(木曜日) 第1例会「納涼例会」
(高雄 B B Q)
- 18日(木曜日) ブラッククラブ設立総会
(フォーチュンガーデン京都)
- 20日(土曜日) ファンド事業「京の地蔵盆」
- 21日(日曜日) (ゼスト御池)
- 25日(木曜日) 第2例会「部長公式訪問・東陵
クラブ合同例会」
(ホテル日航プリンセス京都)
- 28日(日曜日) Yサ事業「リトセン秋季準備ワ
ーク」
(リトリートセンター)

9月事業予定

- 3日(土曜日) 第1例会「振替例会・京都部
部会」
(ウエスティン都ホテル)
- 6日(火曜日) 役員会
(京都 YMCA 三条本館)
- 19日(月曜日) Yサ事業「インターナショ
ナル チャリティラン」
(嵐山東公園)
- 22日(月曜日) 第2例会「S D G s 例会」
(ホテル日航プリンセス京
都)
- 29日(月曜日) EMC事業「オリエンテーシ
ョン&ハッピーアワー」
(YMCA 三条本館)



編集後記

奥村悟

今年は夏を楽しめましたか？来夏は心から楽しめる夏になることを
願います。
コロナもやや落ち着きかけた感がありますが、まだまだ慎重な対応が
必要ですね。

バックナンバーはこちら

